No.18

二宮町商工会
景気動向調査

令和3年7月～9月期

二宮町商工会
所在地:中郡二宮町二宮1156-4
電　話:0463-71-1082
協力:中南信用金庫 経営情報センター

総　　合	回答企業 30社

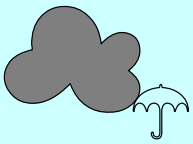
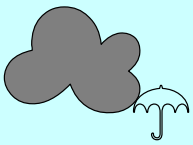
～業況判断D.I.は△42.9と後退！～

今期の実績	二宮町内における企業の景気について、「良い」 と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△42.9(前期比△18.8)となりました。各D.I.の内容は以下のとおりです。
	売上額は△20.0(前期比△2.8)と低下し、収益についても△20.0(同＋4.1)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は37.9(同＋9.3)と上昇するなか、販売価格については△6.7(同＋4.0)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は10.0％ (同＋3.1)。なお、設備の状況は6.7(同△0.2)と、製造業で過剰となり、人手過不足は△13.3(同△9.9)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足となっています。

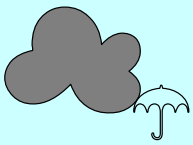
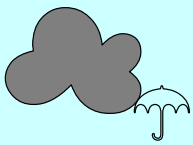
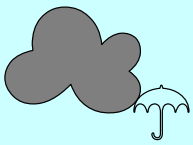
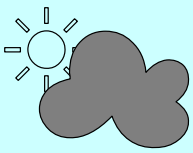
～予想業況判断D.I.は△30.8の見通し！～

来期の見通し	来期の業況判断D.I.は、△30.8 (今期比＋12.1)となりました。各予想D.I.の内容は以下のとおりです。
	来期の業況判断D.I.は、製造業で今期より悪化する見通しとなっています。売上額は△10.0 (今期比＋10.0)、収益についても△13.3(同＋6.7)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。

【業種別天気図】(今期分)

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業
				
↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】(来期分)

好調 ← → 低調

製　造　業	業況判断D.I. △25.0	予想業況判断D.I. △37.5	回答企業9社
今期の実績	～業況判断D.I.は△25.0(前期比△2.8)と後退！～ 各D.I.は、売上額は11.1(前期比＋22.2)、収益についても11.1(同＋33.3)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は37.5(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに停滞しています。人手過不足は△22.2(同△22.2)と不足を示し、前期比残業時間は0.0（同△11.1)と変化がないことを示しています。設備の状況は22.2(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は33.3%(同＋11.1)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は△37.5(今期比△12.5)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額は0.0(今期比△11.1)、収益についても0.0（同△11.1)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は37.5（同±0.0)、販売価格についても0.0（同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.1%(同△22.2)です。		

卸・小売業	業況判断D.I. △66.7	予想業況判断D.I. △37.5	回答企業9社
今期の実績	～業況判断D.I.は△66.7(前期比△29.2)と後退！～ 各D.I.は、売上額は△77.8(前期比△15.3)、収益についても△66.7（同△4.2)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は44.4(同＋19.4)、販売価格についても0.0(同＋12.5)と、ともに上昇しています。人手過不足は△11.1(同△11.1)と不足を示し、前期比残業時間は△33.3(同△20.8)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は△37.5(今期比＋29.2)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額は△22.2(今期比＋55.6)、収益についても△22.2（同＋44.5)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.2（同△22.2)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については11.1(同＋11.1)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。		

サービス業	業況判断D.I. △42.9	予想業況判断D.I. △42.9	回答企業7社
今期の実績	～業況判断D.I.は△42.9(前期比±0.0)と停滞！～ 各D.I.は、売上額は△28.6（前期比△28.6)、収益についても△28.6（同△28.6)と、ともに低下する結果となっています。原材料・仕入価格は14.3（同±0.0)、販売価格についても△28.6(同±0.0)と、ともに停滞しています。人手過不足は0.0（同±0.0)と適正を示すなか、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は△42.9(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額は△42.9（今期比△14.3)、収益についても△42.9（同△14.3)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3（同±0.0)、販売価格についても△28.6（同±0.0）と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。		

建　設　業	業況判断D.I. △25.0	予想業況判断D.I. 33.3	回答企業5社
今期の実績	～業況判断D.I.は△25.0(前期比△45.0)と後退！～ 各D.I.は、売上額は40.0(前期比＋20.0)、収益についても20.0（同＋20.0)と、ともに上昇しています。原材料・仕入価格は60.0(同＋20.0)と上昇するなか、販売価格については0.0（同±0.0)と停滞しています。人手過不足は△20.0(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は△20.0(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は33.3(今期比＋58.3)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額は40.0(今期比±0.0)、収益についても20.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。原材料・仕入価格は40.0(同△20.0)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。		